

仮設住宅にお住まいの方へのアンケート 自由書き込み回答

回収したアンケートの自由書き込み回答欄に書かれている文章を各項目ごとに入力した。

仮設住宅で不自由な生活を送られている方々にその生活やご意見を伺い、南相馬での活動や、まともれば行政にもつなげていくことで、ご支援できないかと考えております。お手数をおかけして誠に恐縮ですが、以下のアンケートにご協力をお願いできませんでしょうか。

いただいた回答は、個人が特定化できないよう統計的に処理いたします。

該当の 内に○を記入（→ ） また、書き込み形式欄にはご自由に記述願います。

14項目と多いのですが、回答できる項目のみの記述でも、けっこうです。

【アンケート】：

◆1：南相馬市（）区から避難してきている

◆2：家族構成（名） ① 0歳～就学前（人） ②小学生（人） ③中学生（人）
④30歳代以下（①～③除く）（人） ⑤40歳代～50歳代（人） ⑥60才以上（人）

◆3：生計（複数回答可）

社員として働いている アルバイト 年金 雇用保険、等

◆4：仮設生活で困っていることは（二点まで）

- ・狭い。（他に同じ回答が4人）
- ・物置がほしい ・部屋が狭い ・鹿島に来てからはありません。
- ・物置がほしい ・寒い日、お湯が出なくなる（昼ころまで出ない）しかたがないのか...？
- ・寒い、エアコンがあまりきかない。 ・収納スペースが少ない ・独立した子供部屋がほしい。
- ・浴槽が狭くて入浴に苦労している。 ・バリアフリーに早くしてください。
- ・台所— 洗い場が狭く、流し台が無く料理ができない。
- ・東端なので外壁、内側の壁が薄くて押し入れに水滴ができる。
- ・息子たちと一緒になので生活リズムが違うため、ワンルームでいつも一緒に最近ではストレスを感じています。息子もストレスを感じていると思う。
- ・物置がほしい。
- ・部屋が狭い— せめてもう一部屋ほしい。
- ・ガラス窓等の結露 ・棚の取り付けを
- ・結露 および ・凍結
- ・狭いです。 ・先日水道管が凍結して水が出なくて困りました。
- ・物置があるといい。
- ・流し台が狭くて、まな板を置くところがない。よその仮設は流し台が大きくてうらやましい。
- ・出入り口やサッシなど金属部が結露する。

- ・トイレが狭く、便器の後ろが掃除しにくい。
- ・部屋が狭く、流し台の物を置く場所がない。 ・電気容量 (A) が小さい。
- ・洗濯物が乾かないと置く所に困る (雨の日も干す所に困る)
- ・部屋が狭い— 4人が住むには本当に狭いです。
- ・お風呂のお湯がすぐに冷めること。 ・荷物が置けない。
- ・一人の部屋がない。
- ・天井の結露 ・隣の音が気になる。
- ・3人で生活するには少し狭いです。 ・隣の音が気になる。
- ・荷物の置き場所が狭いので、棚などあった方がよい。
- ・台所が狭い— まな板の置き場所がない。
- ・部屋が狭いので、物を置くのに困っています。
- ・部屋がないので、家族間のプラバシーが確保できない。
- ・収納スペースがない。
- ・日当たりが悪い。 ・狭すぎる。
- ・狭すぎる— 一目で全部見えちゃう。
- ・寒い

◆5：仮設での交流

①避難者同士の交流 被災前と同程度ある そこそこある

あまりない ない

②受入れ先住民との交流 ある ない

(ご意見など—)

そこそこある &ある； 定期的にイベントをしては

あまりない&ある； たいへんよくしていただいています。

被災前と同程度ある&ある； サロンにて親しくお話ができよかったです。

あまりない&ある； お年寄りのための行事が多いようだが、若夫婦や子供もいるのでバランスのとれた行事が望ましい。

無回答&ある； みんな同じ位の年齢ですので、話が弾みます。初めての人とも声かけて散歩しています。友達が多くなりました。

◆6：和みサロンの利用 利用している 利用したことがない

(ご感想・ご意見など—)

利用している； 毎日サロンに行くのが日課になって、お茶をご馳走になりながら、楽しい時間を過ごしています。

- ・たいへんよくしていただいている。
- ・とてもよくしていただいている。
- ・他のイベントと重複が多い。
- ・みんなと運動したり唄を歌ったり、お茶を飲んだり、お話したり、とても楽しいです。特に週一回のお茶会をとても楽しみにしています。
- ・たくさんの人たちを会えて心が和みます。
- ・いつも親切にいただいています。お茶会が楽しいです。
- ・たいへんお世話になりっぱなしです。

利用したことがない； 年寄りだと思っているので、出る気がしない。

- ・いつもご苦労さまです。

◆7：気分が落ち込む時が 多い 時々ある あまりない ない
 (思い、心のケアの希望など)

- 多い；
- ・ケアを希望する。
 - ・空しさばかりで希望等無しというもの。
 - ・生活不安
 - ・早く居住地を決められたい、家族一緒に暮らしたい。

時々ある；

- ・足が痛いので歩くのは不便なため外に出て歩かない。
- ・あり過ぎてこれといってわからない。
- ・家のないのが心配して眠れないことがあります。早く放射能がなくなってもとの近くに帰りたいです（原町区）

◆8：支援物資についてのご意見

裏面に続く

- ・今は何にもなし
- ・もらえるのはうれしいが量を考えてほしい。留守中に置いてゆくのはやめてほしい。
- ・野菜などたくさんいただいてありがたく思っている。
- ・ありがたいと思っています。
- ・そこそこにありがたいと思う。
- ・時々企画していただければ助かります。
- ・すべての支援について、ありがとうございます。ただ衣類については、なかなか体に合ったものを見つけられませんでした。
- ・平等じゃない。
- ・皆同じく

- ・野菜、飲料水は助かります。
- ・全国の皆様からいろいろいただき、ありがたく感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・とてもよくしていただいている。
- ・飲み水を買って飲んでいるので、水をいただけるとありがたいです。
- ・たいへんありがたく思っています。
- ・留守の時にいただけないことがあり、小分けにして各戸に配っていただけたらありがたい。(平等に)
- ・野菜、水等、消費する物の回数を多くしてほしい。
- ・子供がいるので、飲料水(水)の支援物資があると嬉しい
- ・たいへんありがたく思います。
- ・日用品・野菜がいただければうれしいです。
- ・ありがたいです。
- ・いろいろいただきありがとうございました。
- ・野菜とか米、みそなどもらうと助かります。(衣類もいいですけど早く行って一人で何枚も何枚ももらう人がいるので、皆、平等にしてほしい)
- ・世界中の人達に物資いただいて助かりました。何にもなかったけれど、暮らすには間に合っています。ありがとうございました。今度は自分で頑張ります。
- ・物資はもう必要ない。
- ・各方面のたくさんの人たちから支援物資を受けて本当にありがたく、感謝の気持ちでいっぱいです。
- ・いつもありがとうございます。あまりあり過ぎるとムダになる。

◆9：イベントー ご要望・ご意見など

- ・仮設内の交流会の定期的開催
- ・近いところなら行ってみたいが、遠い所は少し無理。
- ・相馬市のように夕食配膳をしてほしいです。時々でよいのでお願いしたいです。
- ・今までのとおりをお願いします。
- ・イベントはとてもたすかる。
- ・仮設入居者に福を呼ぶ来訪者なら大歓迎です。
- ・一時的にでも腹から笑えたり感心したりできたらいいと思う。
- ・面白い(落語)話を開催
- ・中高生が楽しめるイベントがない。
- ・体を動かしたい。
- ・居住者参加のイベントの開催
- ・部落の人々と会える様な集まりがあればよい。
- ・今のままでたくさんです。カラオケに行くのが楽しいです。
- ・ヨガ、たいへん気に入っています。

◆ 10 : 将来の展望について(家や収入、等)― 見えている 見えない

課題など―

見えている；

- ・小さくてもいいから自分たちの家を建てたいと思う。

見えない；

- ・建物の修復、収入の維持、ストレスの解消
- ・小高区はいつ帰れるかわからないので
- ・家は建てたいが、この状況がいつまで続くのかが見えないので、いつになったら建てられるのか、建てて大丈夫なのか…。いつで仮設暮らしが続くのか。(小高区)
- ・家が半壊で二重ローンが心配(小高区) ・孫への放射能が心配(小高区)
- ・自宅は雨漏れがひどいので何とかしたい(小高区)
- ・原発が収まるまでは考えられない。(鹿島区)
- ・宅地や住宅の再建
- ・移転の協議が進まない(役所)
- ・早く家を建てる土地
- ・30K圏内に住宅を建てても大丈夫だろうか。
- ・家屋の確保と地域のコミュニティの構築
- ・まったく見えない。市の構図。
- ・放射能のことで、どこに落ち着いたらいいか、わからない。
- ・私は家族の若い人についていくので、まだ、わかりません。家のことは不安です。
- ・早く放射能収束してほしい。
- ・仮設では一日一日過ぎてゆくだけで、何にもない毎日です。
- ・家の新築

◆ 11 : 田畑のある方― 今後の耕作方針は 耕作したい しない

課題など―

耕作したい： ・除染 ・経営の継続 ・農地の修復 (小高区)

- ・原発とガレキ(畑だけ耕作したい)(鹿島区)
- ・移転の協議が進まない(方針)

耕作しない； ・作っても売れないと思う。(小高区)

- ・高齢の上に気力なし。(鹿島区)
- ・耕作規模が半端だから。(鹿島区)
- ・農機具類の流出と未除染、風評被害に伴う購買先の見通しが無い。(原町区)
- ・農機具等、全然ない。国が農協で一時管理していただきたい。
- ・家も農機具もない、田も畑も放射能問題で作物を作る気がしない。

- ・家で食べる野菜ぐらいは作りたい。(ジャガイモ、大根とか)
- ・何にもないので、できなくなりました。高齢になりました。

○印回答なく、コメントのみ； ・原発次第ですね。

◆ 1 2 : 放射能

- | | |
|--|----------------------------|
| | 気にはなるが、ふだんは意識せずに暮らしている |
| | 食べ物、水に注意している(なるべく地元産は食べない) |
| | 健康被害が起きるのでは、と不安でしかたがない。 |

放射能についてのご意見などー

①気にはなるが、ふだんは意識せずに暮らしている； ・真実が知りたい。

- ・効率的な除染対策を願いたします。
- ・除染は一時しのぎではないですか？ 冬の西風で放射性物質に汚染されたチリやほこりが飛んできてまた汚染されるのではないですか？
- ・月一回の調査報告でなく、月3回くらいにしてほしい。
- ・仮設地の報告
- ・公園など早く除染してほしい。

②食べ物、水に注意している(なるべく地元産は食べない)； ・原発に依存しない方法を考えてください。 ・自宅があっても帰れない状況、除染が公共の側と言っても、生活の場が皆んな大事ではなからうか。(小高区)

- ・地元産の検査結果を公開してほしい。
- ・面に見えないので怖い。
- ・放射線量の低減を図るための早期除染の実施(原町区)
- ・原発事故の早期収束を願います。
- ・早く収束して安心してふだんの生活に戻りたい。原発は本当に大丈夫ですか？

③健康被害が起きるのでは、と不安でしかたがない。； ・早く除染してほしい。

- ・除染してもらいたい。
- ・早く除染してもらいたい。孫、曾孫が戻って来られるように

① & ②； ・現在の放射線量では人体に悪影響はないと言うが、本当かどうか疑わしい。(小高区)

- ・一日も早く汚染の取り除きを(鹿島区)
- ・福島県=放射能というイメージが強すぎると思う。自然界にもあるし、飛行機に乗っても放射線は浴びるのに。旅行会社のイメージは守っても、福島県民のイメージはどうなってもいいの

か？

① ②&③すべて：

- ・放射能検査— [18歳以下]以外の人は、どうやって検査すればよいのか。

④○印は無記入でコメントのみの方

- ・早く除染をして、安心して生活したいです。

② &③； ・原発が早くなくなってほしい。政府でしっかりしてほしい。

◆ 13：行政への要望

- ・農産物の収入補償の100%に、財物価値の補償を明確にしてほしい（小高区）
- ・一日も早く帰れるようにお願いします。（小高区）
- ・これからどうなるのか、先がまったく見えてない。（小高区）
- ・通行証を出して早く自由に帰れるようにしてください。（小高区）
- ・期待していないので特にない。しいて言えば、市長は国や東電向けの考えではなく、市民一人一人の意見にもっと耳を傾けるべき。（小高区）
- ・政党・政略争いよりも早く災害復興が大事。
- ・小高は放射線量が低いところが多い。早くインフラを復旧して返してほしい。
- ・除染しても無駄なので、土地、住宅を買い取ってもらいたい。（小高区）
- ・スピード化
- ・高齢者が生きがいができるようにしていただきたい。
- ・お年寄りや体の不自由な方に行政の目を向けていただきたいと願います。
- ・鹿島図書館にもDVD視聴室ができたらいいなと思います。
- ・早く展望を示してほしい。（鹿島区）
- ・一日も早い集団移転を実現してほしい（鹿島区）
- ・すべての対応が遅い。
- ・義捐金を勝手に使用することに反対！他に使うのであれば、その前に説明すべき。ついでに言うなら、桜井市長が市長を辞めたら、北海道に移住することも反対！逃げることは許さん！
- ・早期除染と集団移転の方向性を示す。（原町区）
- ・雇用の確保を図る施策。
- ・展望が見えてこない。
- ・私たちは家も何もかもなくなりました。早く落ち着ける所（復興住宅）を準備していただきたい。仮設から早く出ていきたいです。
- ・住宅再建を希望しているので、代替地を早くお願いいたします。
- ・仮設住宅もよいけれど、早く市営住宅を建てていただいて狭い所から解放したいです。
- ・土地、家など何の情報もない。少しでも明るい進む道がほしい。
- ・集団移転、その後の説明がないので、説明会を設けてもらいたい。
- ・除染はどうなっているのか。

◆ 14：その他（以上で述べきれないことがございましたら、何なりと）

- ・ 東電はすべての物・人に賠償すべきである（小高区）
- ・ 小高区への帰還は早急にはすべきではない。子供や若い世帯がいる家族は、慎重に判断すべき。
- ・ 原発、原発問題等とばかり大騒ぎして、地震・津波被害・復旧等は蔑ろ（ないがしろ）するという処か…と。
- ・ 各仮設住宅の集会所にマッサージ機を配置していただくとありがたいです。
- ・ 岩手県知事は仮設住宅生活を体験し、身をもって感じる思いがあったはず。ただし福島県の偉い役人たちはそんなことはできないだろうし、やらないだろう。だから、本当の仮設で生活している人のこと、人の気持ちを一生わからない。アンケートにとって気持ちとの意見を聞くより、まず体験してみたらどうでしょう。
- ・ 萱浜の排水路を大きくしたいです、将来不安です。

ご協力いただきありがとうございます。

以上。